



第32回

「わたしの企画」応援します!

記録集

&

第33回

企画募集要項

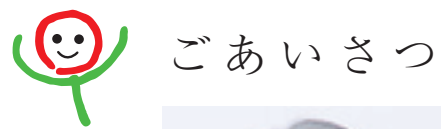


あたためている夢を
カスミつくばセンターで
実現しませんか?



KASUMI

第33回企画募集要項は裏表紙をご覧ください。



株式会社カスミ 代表取締役社長

塚田 英明

カスミは、1961年の創業以来、お客さまやお取引先さま、そして地域社会との繋がりを大切にまいりました。

「わたしの企画」応援します!は、こうした考えに基づく社会貢献活動のひとつとして、1993年の本社社屋カスミつくばセンター竣工と共にスタートし、本年で32年目を迎えました。

2024年は3つの企画を通して、市民のみなさまの「夢」を叶える場としてカスミつくばセンターをご活用いただき、茨城県内外の出店エリアからたくさんのお客さまにご参加いただきました。誠にありがとうございます。

これからもカスミは、地域のお客さまから必要とされ続ける企業を目指し、変わらぬ精神と変え続ける価値提供で、企業としての社会的責任を果たしてまいります。



石塚 敏之(いしつか としゆき)
オフィス向山 代表
(総務省地域情報化アドバイザー)

38年間の公務員生活では、筑波研究学園都市、つくば市のまちづくりに携わってきました。退職後、変化する社会の中で改めて現場の臨場感に魅せられ、シンクタンクに籍を置きコンサルティングの立場から自治体や企業の人材育成などに携わり、自らのリカレントを通して地域のまちづくりを応援しています。



鈴木 もえみ(すずき もえみ)
フリーアナウンサー：元フジテレビ
「ひらけ!ポンキッキ!」の8代目のお姉さん

「ひらけ!ポンキッキ!」の8代目のお姉さんとして活躍の他、声優・ナレーションなども多数担当。司会者・教育関係講演者としても各地に招かれ、朗読音楽活動や医療支援活動も積極的にしており「つくば市文化振興功労者表彰」受賞。(株)ニッポン放送・地方民間放送共同制作協議会主催「最優秀グランプリパーソナリティ賞」受賞。つくば市社会教育委員会副議長・文化芸術振興審議委員他も歴任している。



西野 由希子(にしの ゆきこ)
茨城大学人文社会科学部教授

専門は文学、まちづくり。伝統文化とその継承、文化によるまちづくりに関心があり、大学や学校と地域との協働による地域活性化の推進に取り組んでいます。県内自治体の委員などを務めるほか、世界のさまざまな文学作品をみんなで読む「読書会」、「西塩子の回り舞台」の支援などの活動を実施しています。

CONTENTS

「わたしの企画」応援します!とは.....3	・藝大生×子どもたちのミュージカルコンサート...10~13
第32回「わたしの企画」応援します!	・つくばアースワーク展.....14~17
■企画募集・審査会.....4	これまでに行われた「わたしの企画」.....18~21
■採択企画発表会.....5	企画実施までの流れ.....22
■実施企画	カスミつくばセンターへのアクセス.....23
・夢がたった世界にひとつのスイーツづくり♥...6~9	第33回「わたしの企画」応援します!企画募集要項・裏表紙



「わたしの企画」応援します!とは...

1992年、研修・研究開発・交流などの多角的な役割を担うカスミグループの活動拠点としてカスミつくばセンター(カスミグループ本社ビル)が完成。この建物を地域に開かれたものとして大いにご利用いただきたいとの願いから竣工記念事業として1993年から始まりました。

日頃、こんなことができたなら楽しいな、こんなことをやってみんなに喜んでもらいたい、すばら

しいことをみんなに知らせたい…。そんなふうにあたためている夢はありませんか?その夢を、カスミつくばセンターで実現してください。営利を目的としない企画であれば、テーマは自由。年齢、職業、住所などの制限はなく、どなたでもご応募できます。審査会で採択された企画には、実施に必要な費用全額(または一部)と、会場のご提供、および社員の人的サポートで支援します。

カスミつくばセンター ご紹介



デザインのコンセプトは、可能な限り、円形と正方形を基本にしています。窓や手すりの格子、空調の吹出口に到るまでその基本が守られています。また、廊下やパブリックスペースは、シンメトリー(左右対称)によって変化を持たせている点も特徴。色彩は地球にある自然物(大地・海・植物など)をイメージしたアースカラーで仕上げました。



設計者・建築家
マイケル・グレイブス
1934年~2015年 米国



ギャラリー(62㎡)
円筒形のシンボリックなギャラリー。2階回廊から入口をくぐると、規則的に並ぶ正方形の小窓とスカイライトからの光が出迎え、時間の流れさえ止まったような不思議さを覚えます。



エントランスホール

2層吹抜けのあるメインホール。天井からの自然光が幻想的な空間を作り出します。このホールから各目的へのアクセスができます。



第1研修室(240人収容:406㎡) コバルトブルーの円形の天井は、宇宙空間の広がりを感じます。



第2研修室
(54人収容:165㎡)



第3研修室
(30人収容:90㎡)

この他にも控室等で利用できるお部屋がございます。

第32回 企画募集期間

2024年 4月12日～ 6月30日



第32回 企画審査会

2024年 7月19日

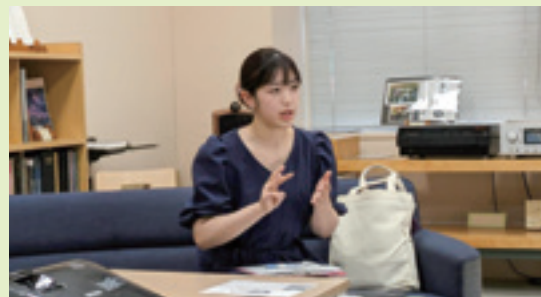


審査会(応募企画27件)

第32回 最終審査会

2024年 8月19日・8月20日

本年から最終審査会を行い、企画者のみなさまから実施したい内容について説明していただきました。



第32回 採択企画発表会

2024年 9月21日

採択企画

- ◆ 夢がつまった世界にひとつのスイーツづくり♥
- ◆ 藝大生×子どもたちのミュージカルコンサート
- ◆ つくばアースワーク展



夢がつまった世界にひとつのスイーツづくり(山田 葉月)



藝大生×子どもたちのミュージカルコンサート(富井 りえる)



つくばアースワーク展(西田 聡子)



採択企画講評

石塚 敏之氏

「わたしの企画」応援します!は第32回を迎え、今回、新たに提案者から直接お話を伺う機会を設けるという審査スタイルを取り入れました。その結果バラエティに富んだ27件の応募の中から3件が採択となりました。皆さんの強い思いと採択後の柔軟な対応、事務局のサポート、会場にお越しいただいた皆様の協力で3つの企画は「臨場感豊かでワクワクするメッセージ」として発信することができました。

採択件数に限りがあり皆さんの夢のすべてを叶えるには道半ばですが、継続は力なり。これからも「わたしの企画」に込められた思いが「応援」を受け皆さんに届きますことを願いつつ、企画の実現にご協力いただいた皆様に心からお礼を申し上げます。

西野 由希子氏

今年度もたくさんの夢のある企画が寄せられました。応募者の年代が幅広く、多世代を対象にした提案が集まったことは、ダイバーシティ、サステナビリティを大切にする時代を反映していて、すばらしいと思いました。

中学生が企画してくれたのは、夢のスイーツづくり。好きなこと、好きなものをまっすぐに目指すことの尊さを感じます。音大生の企画者は、ミュージカルで子どもたちが主役になる機会を作ってくれました。次世代に喜びをつないでくれることを期待します。つくばの自然をモチーフにした地域アートの企画は、カスミつくばセンターの特徴ある建築空間と創作作品が融合し、アートの楽しさと意義を伝えてくれました。

鈴木 もえみ氏

今回も、個人の夢からみんなの笑顔が広がる楽しい企画が採択されました。音大生と子供たちのミュージカル「ミュージカル好きな子あつまれ!」では、参加者全員がキラキラとステージで輝きました。小中学生の姉妹の夢「世界にひとつだけのスイーツづくり」も、子供たちのワクワク感と笑顔があふれていました。「つくばアースワーク展」の廃棄される蔓を使用したサステナブルアートは、環境問題とリサイクルアートの融合が素晴らしかった。

ただ会場を貸すイベントではなく「企画者のハート&マインド」がとても大切です。今回採択された企画は、幅広い年齢層や自然に対する温かさを感じ、魅力あふれる企画だったと思います。

夢がつまった世界にひとつのスイーツづくり♡

実施日 2024年11月30日⑤、12月1日⑥、2025年1月12日⑦ 3日間で8回実施

来場者数 約480名(保護者含む)

・企画者



山田 葉月
(やまだ はづき)
千葉県内中学1年生

・企画趣旨

好き嫌いが多くて食べられないものが多かったり、食べないでいたりすると、お母さんに怒られちゃうこともあるけれど、その日だけは自分の好きな物だけ食べたい!!!!

・内容

自分で、好きな物だけで、世界にひとつしかないスイーツをつくる!!一緒にスイーツづくりをする仲間を募集。317名からご応募いただき、全員参加できるように3日間で8回実施しました。



受付で検温後エプロンを着て会場へGO!



たくさんの方にご参加いただきありがとうございました!



土台はスポンジケーキ



せつめいちゅう!!

じぶんだけのスイーツ♡



どれにしようかな?



トッピング



あと ちょっと!!



おまちかね 試食タイム



ママと
いっしょに♪



おいしい〜!



審査員の先生方も見学に
来てくださいました☆



記念にパチリ
(°▽°)



WOW

カメラマンさんが
作品を撮影
しました



かんせい!



できた☆



世界に1つだけの
私のスイーツ



あま〜い♡



じょうずに
できた!!

ありがとう!!

表彰タイム

企画者山田さんファミリーのみなさ
まが最も食べたい作品をご紹介します!



参加者の声

- 低学年でも楽しめる自由なスイーツ作りで子供も喜んでいました。ひたなか市から来ましたか来たかがありました。
- 孫がとても楽しそうに取り組んでおりました。今後も、この様な企画を期待します。
- ケーキを作るのが楽しくて、いろんなトッピングをつけて楽しかった!
- 可愛いお菓子が沢山で見ている親の方もワクワクしました!カップに入れて作るのとはとても良いと思いました!
- 中学生が発案ということも知らずにびっくり。カスミさんの地元に寄り添う気持ちを感じられてありがたい企画でした。
- 安全に配慮されたいちごのカッティングスペースも有りとても楽しんで行えました。
- 千葉県柏市から電車でイベントへ行きましたが、遠くまで足を運んでよかったと思う企画でした。
- 参加者多数で外れると思っていたので、日数を増やして希望者を受け入れてくれた企画者さん、カスミさんに感謝です。
- 家ではあんなにたくさんの材料を準備することはなかなか大変なので、すごく豪華で楽しい企画だと思いました。

山田 葉月さん

千葉県内中学1年生



今回は私の夢がたくさんつまった夢を叶えてくださったカスミさんや先生方、ご参加いただいたたくさんの皆様ありがとうございました!
たくさんの子達と夢を叶えられて本当に幸せでした!!キラキラ輝いた目で頑張ってる思いに作ったスイーツはかわいい、かっこいい、美味しそう、おもしろい、キレイなど、皆さまととても素敵な世界に1つのスイーツでした!この企画を通して、お菓子作りやお料理にも興味を持ってもらえたら嬉しいです!
私がなにより嬉しかったことは、ご参加いただいた皆様からの「とっても楽しかった!」「ありがとう!」という温かいメッセージです。本当にありがとうございました!!

藝大生×子どもたちの ミュージカルコンサート

実施日 2024年11月30日(土) 10:00-15:30

来場者数 約200名

・企画者



富井 りえる

(とみい りえる)
東京藝術大学 音楽学部
声楽科3年生

・企画趣旨

コロナ禍で演奏する機会がなかった子や、歌うことは好きだけど発表する場がない子どもたちに歌う機会を設けて、自分の歌を聴いてもらえる喜びや、一緒に歌える楽しさを感じて、歌うことをさらに好きになってほしい。

・内容

小学生から高校生までの参加者10名にそれぞれ1曲ずつ選んでもらい、その曲のハモリやデュエットを主催者側の東京藝術大学の学生と一緒に歌い、発表する。子どもたち一人ひとりが主役になるコンサート。

・協力者 歌の大学生



浅野 みずき、今中 ちひろ、
大野 しの、村越 さくら

ピアニスト



阿部 かなこ



中村 らいと

司会



鈴木 もえみさん
(フリーアナウンサー)



午前中

練習

会うのは今日が初めて！
みんな少し緊張の面持ち…！



大学生たちも
一足先に練習



部屋に分かれて、担当のお姉さんと練習♪ 最後はステージでピアノとマイクでリハーサル！



午後 コンサートスタート！

二人の世界
「夢から醒めた夢」より



今回のコンサートで最年少の女の子。トップバッターの大きな緊張をのりこえ、しっかり歌うことができて、大きな拍手をもらいました〜

どこまでも
「モアナと伝説の海」より



「衣装もかわいくて、本物のキャラクターのようでした(アンケートより)」
伴奏とのタイミングが難しい曲でしたが、自分で考えてきた振り付けで堂々と歌っていました♪

早く王様になりたい
「ライオンキング」より



「生き生きとした歌声と大学生のフォローが絶妙にマッチしてすばらしかった(アンケートより)」
こちらは最年少の男の子。たくさんある掛け合いや動きをがんばって覚えてきてくれました！

ホール・ニュー・ワールド
「アラジン」より



初めてのミュージカル、歌を覚えるだけではなく、動きながら歌うのはとても難しかったと思いますが、一生懸命覚えてきてくれました！

壁の向こうへ
「アラジン」より



おうちでたくさん練習した様子が伝わってきました。当日見に来たおばあちゃんたちも、ステージで輝いている姿をみて感激したそうです。

Dancing Queen
「マンマ・ミーア」より



参加者の中で唯一の英語の曲を、素敵な笑顔で歌ってくれました。手を振りながら歌っているお客さまもいらっしゃいました💎

いつか
「マチルダ」より



「はつらつとしたステージに元気をもらいました(アンケートより)」
マイクトラブルにも顔色ひとつ変えずに対応する姿に、プロ意識を感じます☆

耀く未来
「塔の上のラプンツェル」より

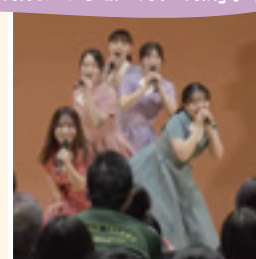


かわいらしい歌声に、観客のちびっ子達も聞き入っていました。役の衣装も似合っていて、素敵なデュエットとなりました。💎

Take Me To Heaven(Reprise)
「天使にラブソングを」より



Jet Set
「Catch Me If You Can」より



大学生たちも2曲披露しました

最後はみんなで合唱!



トゥモロー
「アニー」より

お祝いの鐘
「アナと雪の女王 家族の思い出」より



歌のテンポが早く、ダンスや動きもあって難しかったと思いますが、頑張ってこなしてくれました。役にあった衣装も素敵でした

マキャヴィディ
「キャッツ」より



「芸大生との絡みがカッコよかった」
「歌だけでなく、踊りや役のイメージの演技なども工夫されていてとてもよかった」
(アンケートより)
この日が初めて合わせたと思えないほど、ダンスが息ピッタリ!



「生演奏はすごかった!」
「ピアノの学生さんもたくさん努力を積み重ねてこられたのでしょう。感動しました」
(アンケートより)
楽譜がない曲は、自ら伴奏を作って楽譜を書いてしまう頼もしいピアニストの二人☆



参加者感想

- コンサートの舞台でマイクを持ってお客さんの前で歌ったことは初めての経験でした!お客さんがすぐそばにたくさんいてどこを見たら良いか迷いましたが、落ちついて歌うことができました!とても楽しかったです。(小3女子)
- 私は人前で歌うのが初めてだったので、楽屋に入った時おなか痛くなってしまい、きちんと歌えるか心配でした。ステージに立って堂々と歌いきってすっきりしました。カスミ企画に出てよかった、と思いました。(小4女子)
- 大学生の皆さんと一緒に歌うことへの緊張がありましたが、たくさん話を聞いてくれて一緒に素敵なステージを作ることができました。大学生の方と歌えたこと、いろんな歌を聞くことができたこと、とても楽しくいい経験になりました。(高1女子)



来場者アンケートより

～感想と応援メッセージ～

- 子供達のまっすぐな気持ちがたくさん伝わってきて、心が温くなりました。芸大のみなさんの歌もさすがでした!
- それぞれ趣向をこらしながら一生懸命練習したのだらうなと思いました。現役の芸大生とのコラボというのも未来ある子供たちにとってはとても貴重な体験になったのではないかと思います。
- 自分の選んだ歌を一生懸命歌う姿が、とてもほほえましく応援したくなりました。このように子供達がチャレンジできるイベントが開催されると良いなと思いました。
- ミュージカル好きとしては大変見ごたえがある内容でした。素晴らしいコンサートをありがとうございました。
- 一回だけではもったいない。また歌って踊ってハモってほしいです。
- 子供達がこのコンサートのためにたくさん練習してきたことがうかがえるステージ。今回の成功体験を今後に活かしていけたらいいですね。楽しいコンサートでした。
- ステージで子供たちが楽しく歌っていらっしやる姿に感動、元気をもらいました。
- 今日の舞台に立った大学生や子供たちがデビューしたら、きっと推すと思うくらい、みんな素敵でした。
- 普段聞けない生歌に感動しました!こういう機会をもっと増やしてほしいです。

富井 りえるさん

東京藝術大学 音楽学部
声楽科3年生



自分が小中学生だった時にあったら絶対にやってみてみたかったことを企画にしました。参加者の子供たち一人ひとりが主役になってほしいという思いで、何度も試行錯誤しながら担当者の方と進めてきました。

歌う曲を決めてからたった一か月で歌詞や振り付け、動きを覚えてくることは本当に大変だったと思います。

コンサート当日に初対面の大学生と短い時間で歌とダンスを合わせ、ピアノとも合わせ、そしてマイクで大勢のお客さんの前で歌うことができたのは、おうちでたくさん練習をしてきてくれたからこそです。

できないかもしれないと思っていたことができたことで、今後ミュージカルに限らず、何か一歩踏み出せるきっかけになってくれたらうれしいです。

つくばアースワーク展

実施日 2025年1月20日⑨～1月26日⑩

来場者数 約150名

・企画者



西田 聡子
(にしだ さとこ)
つくばアースワーク代表

・企画趣旨

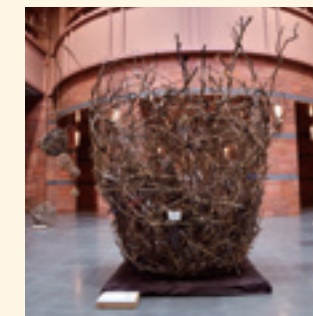
過去2回、つくば市北条地区にある「つくばワイナリー」において、葡萄のつるをメイン素材としたアート制作および展示・ワークショップを実施してきました。今回は北条地区以外の、より多くのつくば市民の方々にサスティナブルアート作品の鑑賞とワークショップに参加していただくことを通して、アートと創造を楽しんでいただきたい。同時に自然と人との関わりに関心を深め、より地球環境に理解を深めていただきたいと考えています。

・内容

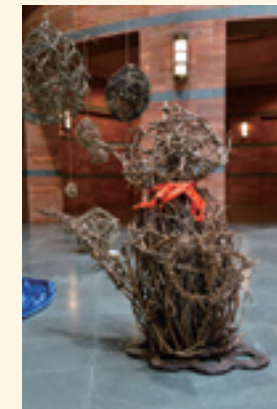
- ・かごワークショップ「ぶどうつるでかごを作ろう」
- ・親子アートワークショップ「ぶどうつるとどんぐりでオブジェを作ろう」
- ・作品展示



『Connect』



『然』



『勇躍』



『Cadenza』

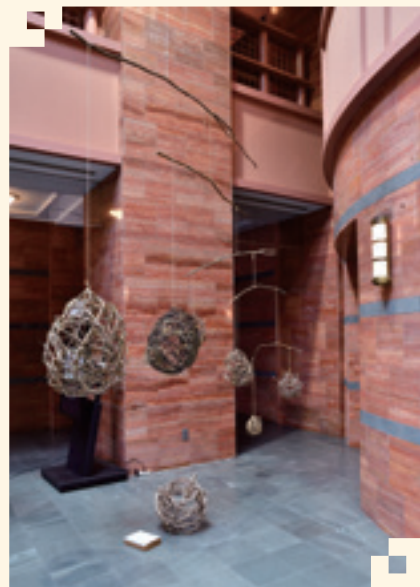
『幸せ猫♡』



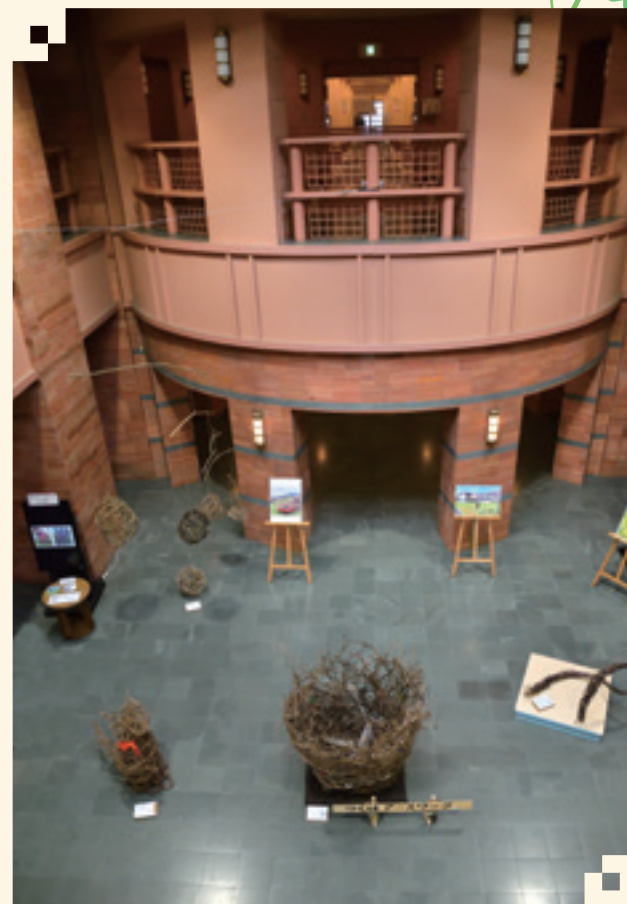
1月
20日⑨～26日⑩

作品展示

作家さんの丹精込めた作品がズラリと並びました



『地球のバランス』



カスミつくばセンターが素敵なギャラリーに！

1月
26日⑩

かごワークショップ



ぶどうのつるが
オリジナルカゴに
大変身!!



素敵なカゴが完成しました！



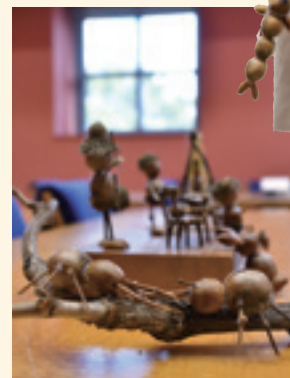
ご参加ありがとうございました！お疲れさまでした！

1月
26日(日)

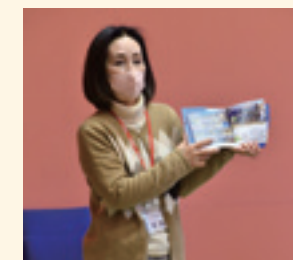
親子アートワークショップ



ぶどうのつるとどんぐりでオブジェを作ろう！



みんな夢中で作品を仕上げました☆



参加者の声

- 自分でカゴが作れたらいいなと思い参加しました。難しかったですか、先生たちがフォローしてくださってなんとか形になりました。(かごワークショップ)
- 40年以上作品作りをされている先生の手捌きが神技で近くで見ることができて、すごいな〜と実感しました。(かごワークショップ)
- 自由に製作できて、親子共々楽しかったです。ペンの発色が良く、色付けも楽しめました。子どもたちは帰りの車の中でも作品で遊びながら帰りました。(親子アートワークショップ)
- 世の中買えは得られるものばかりですが、自分で考え、創造しモノを作り出すという貴重な体験は子供達にも良い経験となったと思います。ありがとうございました。(親子アートワークショップ)
- 会場も曜日も時間帯も親子で参加しやすいような設定をしていただき、とても貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。(かごワークショップ)
- 元々ものづくりに興味が有り、廃材を使って素敵なかごを作るなんて素晴らしいことだと思い参加させて頂きました。「自由に、思うように作っていいですよ」との言葉が印象的でした。思い通りのカゴは出来ませんでしたか、味のある(!?)モノが出来たと思います。(かごワークショップ)

西田 聡子さん

つくばアースワーク代表



今回の企画を通じて、SDGsの観点からアートの可能性を再認識する貴重な機会となりました。つくばワイナリー産の葡萄ツルを活用した立体アート展示は環境への意識向上につながり、ワークショップでは創造力を育む楽しい時間を共有できました。今後は、各地域と連携しながら持続可能なアート活動を推進し、より多くの方が参加できる場を広げていきます。さらに、つくば市を含む地域で環境と創造性を融合させた新たな企画を展開していきます。

1993年 第1回	・整形外科医・接骨医・住民のネットワークづくり 原田 繁	
	・ひとりぼっちのヤングママ、手をつなごう 神谷 栄子	
	・シンポジウム「江戸川区の福祉に学ぶ」 つくば高齢者問題研究会	
	・アフリカがつくばにやってきたワークショップ 野口 修	
	・ネットワークはすばらしい 守谷 陽子	
1994年 第2回	・アイラブコミュニケーション in つくば 長 秋雄	
	・タイ米フォーラム 海外事情交流談話会	
	・アーク式カーボン映写機を使っの野外上映会 シネマ純情クラブ	
	・カスミオペラコンサート つくばオペラフィオーレ	
	・つくばの緑をわたしたちの手で 雑木林で遊ぶ会	
1995年 第3回	・わたし再発見 塚田 てる枝	
	・生ごみフォーラム エコトピアを創る会	
	・親子科学実験教室 親子で科学を楽しむ会	
	・つくばの緑をわたしたちの手で 第2弾 雑木林で遊ぶ会	
	・園芸セラピー勉強会 横山 富美子	
1996年 第4回	・つくば福祉フォーラム つくば高齢者問題研究会	
	・クリスマス・ファンタジー ティンカベル	
	・宝さがし 青木 ナミ	
	・宇宙食をどうぞ 石塚 ナツ子	
	・つくば子どもフォーラム つくば子どもと教育相談センター	
1997年 第5回	・木島知草さんのがらくた座公演 前島公美と「げんき」の仲間たち	
	・わ太鼓のワークショップ わ太鼓クラブ	
	・ハンドワークの楽しさをあなたに ハタオリシスターズ	
	・クリスマス・デザート・シアター ダグ & マーガレット トゥイート	

1997年 第5回	・おばさん返上講座 友澤 ゆず	
	・元気な高齢者ここにあり！ 岡野 薫 西村 薫	
	・盲導犬を愛し応援する 飯塚 みどり	
	・ジャズフェスティバル ヘイズ ジョン	
	・一緒に遊ぼう(乗馬療法) 長洞 尚美	
1998年 第6回	・モンゴル現代美術展 ツルテム・ウランチメグ	
	・ミュージック・フェスティバル ヘイズ ジョン	
	・冬はこたつで民話を聞こう 杉本 まき子	
	・「交流する美術ー流通×大地」展 宮森 敬子	
	・コンピュータ囲碁大会 実近 憲昭 不破 正宏	
1999年 第7回	・タゴール・愛の捧げものー歌と踊りのメッセージー 我妻 和男	
	・ハンドベルのクリスマス グロッケンシュピール	
	・期間限定発行！！「週刊サルサクラブ」ー基礎から学べるステップ講座ー 伏島 祐一郎 リテール・ディアス	
	・ガンジーの糸車ーワタに触れながら自立について考えるワークショップー 片山 佳代子	
	・古典舞踏をお茶の間へ 中原 諄子	
2000年 第8回	・明治・綿復元展 中島 和子 中島 武司	
	・折り紙ワールド in つくば 鈴木 恵美子	
	・マリオネットワークショップ2000 小蘭江 晴美	
	・墨の色は心いろ 林とみ子	
2001年 第9回	・大地のめぐみから作る心のふれあい 諏訪 由紀子	

2001年 第9回	・アニマルサミット 森 一美	
	・懐かしのオールディーズ いのせ 理乃	
	・真空管の光と音 ～見たり・聞いたり ・作ったり～ 中川城子	
	・紙の変身を楽しみましょう！～韓紙人形と工芸品の展示および試演～ 申成玉	
	・ゴミの写真展～ゴミよけ地蔵のある風景～ 護美(ゴミ)の会	
2002年 第10回	・自然農で家庭菜園を！ 深山 正治	
	・世界をまぜまぜ地球ごはん (独)国際協力機構(JICA) 筑波国際センター	
	・父さん出番ですよ！ 地域イキイキおやじの会(代表：藤代 哲朗)	
	・あし原からカップの世界へ いなみ文庫(代表：奥井 登美子)	
	・高齢者「生オケ大会」 永山 一男	
2003年 第11回	・アトピッ子集まれ！ アトピッ子集まれの会 (代表：岩崎 利江)	
	・家族対抗昔遊びオリンピック NPO法人アクティブつくば	
	・郷土の民謡民舞の保存と伝承 郷土民謡茨城県総連合会	
	・郷愁の茅ぶき民家クラフト 中澤 淳一	
2004年 第12回	・江戸型紙を彫って、 型絵染めを やってみよう 結城 春雄	
	・だがしや楽校に行こう！ つくば・だがしや楽校の会(代表：矢野 恵梨奈)	
	・ウィーンタマムアンサンブルつくば公演とダンスワークショップ ウィーンつくば市民交流の会(代表：橋本 麻智子)	
	・親子で楽しむ 地形教室 池田 宏	
2005年 第13回	・スポーツ・遊びでバリアフリー！ つくばバリアフリー学習会(代表：北村 まさみ)	
	・プロジェクトR e！もの→ 美術教育研究会<ステキアート> (代表：山本 哲士)	
2006年 第14回		

2007年 第15回	・ワークショップ アートワンダーランド 向山 文也	
	・太陽ってスゴイ！ソーラークッカーコンテスト にこネットつくば(代表：富岡 裕子)	
	・ピアノかってすごい!! 目から鱗 松田昌演奏会&ワークショップ 神本 みどり	
	・絵で語る『金色姫伝説』 ～現代に甦るつくば 山麓風景とふるさとの物語～ 御手洗 竹松	
2008年 第16回	・誰でもOKコンサート 清水 正枝	
	・市民でつくる「つくば」の美味しい特産メニュー チームごじゃっぺ(代表：早川 公)	
	・大人の和まつり 濱田 訓子	
	・森のつみ木広場 inつくば2009 後藤 徹寛	
2009年 第17回	・食卓からのメッセージ～みんなが集まる笑顔の空間～ 田淵 弘子	
	・Feel The World～五感で感じる世界～ 田中 順子 パパアリ まゆみ	
	・ジュニア・インタビュー アー講座 矢澤真人	
	・テキサスがつくばにやってきた！ Country Dance & Music 福田 幸泰	
	・贈る心を和紙で包む折形展 飯田 猷子	
2010年 第18回	・コミュニティガーデン をつくろう！ 大塚恒夫	
	・人形浄瑠璃を観てみよう！演じてみよう！ 青木 秀史	
	・「つくば井」と世界の井を食べちゃおう！ 佐藤 純	
	・ベルリンフィルの名手 と子どもたちによる 芸術遊び 橋本 麻智子	
2011年 第19回		
2012年 第20回		

2012年 第20回	・～江戸のエアロビクスで元気に～「かっぱれ」を踊ろう！ 久古 キエ子 ・まわたばかばか～蚕のはなしと真綿ができるまで～ 木村 寿子	
2013年 第21回	・あっ！縄文フェスティバル 上高津貝塚土器づくりの会(代表:小野村 佳夫)	
	・今だから伝えたい！・・・被災その時、生きること、食べること 須江 多恵子	
	・【話芸集団】ぶれさんぼうずつくば公演 朗読のいろいろ～話語読誦の世界～ 藤田 加奈子	
2014年 第22回	・木の声を聞こう～木削りと自然音の共鳴～ 雑木林で遊ぶ会(代表:菊地 敏夫)	
	・ママプラスblancoと親子で音楽あそび ママプラスblanco～プランコ(代表:見山 弥生)	
2015年 第23回	・朗読の会～語り継ぐ戦争の悲劇 茨城県70年の透視図～ 鹿嶋物語を語る会(代表:賢木 清)	
	・世間は僕らを誤解している～当事者の語りと太鼓で綴る依存症フォーラム～ 特定非営利活動法人 潮騒ジョブトレーニングセンター(代表:栗原 豊)	
	・黄門様と巡る「脳トレ物語」 柳田 祐作	

2015年 第23回	・端材で楽しくものづくりをしよう 水野 直樹	
	・つくばおもしろマジックサークル つくばおもしろマジックサークルの会 河原 章	
	・TSUKUBA OLIVE FESTIVAL TSUKUBA OLIVE CLUB(代表:杉原 洋子)	
2016年 第24回	・カーレットで仲間になろう！ カーレットin つくば実行委員会(代表:瀬尾 さち子)	
	・見てきれい、食べておいしい！ 野菜のデコレーションギフト Deco Vege デコベジ ～「野菜のブーケ」作り～ ベジLIFE!!廣田 好美	
	・筑波大学 Neopolis BIGBAND クリスマスコンサート 筑波大学 Neopolis BIGBAND(代表:黒崎 友)	
2017年 第25回	・つくば音万博 ～音もだちになろう～ 河原井みつる	
	・英語を楽しむ 1日 ～English Festival in Tsukuba～ 筑西イングリッシュアイランド(代表:篠崎 賢)	
2018年 第26回	・アートはボーダレス 特定非営利活動法人 つくばアートセンター (代表:篠原 光子)	

2018年 第26回	・つくばテーブルゲームまつり つくばテーブルゲーム交流協会(代表:高野 大)	
2019年 第27回	・ちいさな地球～国際文化博覧会～ 芝田 圭子	
	・「初めての空手」で国際交流！ 特定非営利活動法人 フィットネスサポート いばらき(理事長:荒藤 光男)	
	・X'mas Town つくば 音色のまちづくり実行員会 (代表:堀 千佳子)	
2020年 第28回	・「音楽の歴史」ムシカヒストリア 音楽通史ムシカヒストリア (代表:小又 史江)	
	・筑波大生と似顔絵を描こう 「つくばあーとどあ」代表 大森 春歌	
2020年 第28回	・常磐線。海にそって343km大ジオラマ ～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～ (天野 政司)	
	・わっしょい！ワッショイ！ 和祭(わっさい) (黒田 昌樹、宮原 かおる)	
	特別賞 ・一護一笑 ～ちぎり絵の里から～ (介護老人保健施設「回生の里」看護師長 仲間 淳子)	

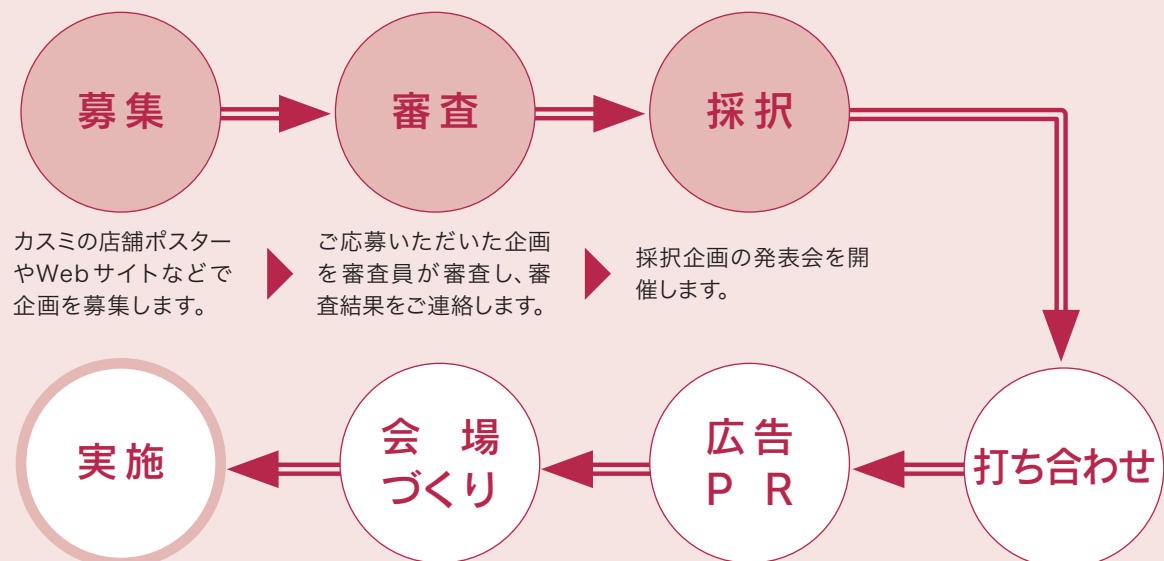
2021年 第29回	・カスミレコードコンサート (茨城放送LuckyFMにて1時間番組の放送) (フリーアナウンサー小田 貴子)	
2022年 第30回	・つくばでリレーコンサート～広げよう音楽の輪、つなごう音楽の絆～ 川村 綾音	
	・ベビトレヨガ 久松 佳与	
	30周年記念イベント 【第1部】ワッショイ!和祭 (黒田 昌樹、宮原 かおる)	
2023年 第31回	30周年記念イベント 【第2部】 SDGsトークショー (高校生&羽田美智子さん&カスミ山本社長) カルタ体験 (竹園高校SDGsサークル)	
	・パラスポーツ まるっと&さらっと体験会 橋 香織	

企画実施までの流れ

これが夢を実現する ステップです！

企画者さんがつくった1枚の企画書は、さまざまな人たちの協力によって夢のイベント実施につながります！

(写真は2024年に実施された「ミュージカルコンサート」より)



カスミの店舗ポスターやWebサイトなどで企画を募集します。

ご応募いただいた企画を審査員が審査し、審査結果をご連絡します。

採択企画の発表会を開催します。



ついにイベント実施日！夢が実現する1日になります。



いよいよ開催日も間近！イベント内容に応じて機材や設備を揃えて会場設営。屋外を使用する場合は雨天のことも考えて準備を進めます。



スケジュールや会場決定後、実施に向けポスターなどを作成し告知活動スタート！



スケジュール・会場・予算・人員など、企画実現に向けカスミのスタッフと打ち合わせを繰り返します。



第 33 回

「わたしの企画」応援します！

企画募集要項は裏表紙に記載されています。
皆さまのご応募をお待ちしています。

会場へのアクセス



電車をご利用の場合

つくばエクスプレス区間快速
秋葉原駅～研究学園駅49分
→徒歩約20分・タクシー約5分

車をご利用の場合

・常磐自動車道 谷田部ICより約15分
・圏央道 つくば中央ICより約5分

お問い合わせは

株式会社カスミ 環境社会貢献

〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1

TEL.029-850-1824 FAX.029-850-1928

9:00～17:00(土・日・祝を除く)

<https://www.kasumi.co.jp/>



第33回 企画募集要項

募集企画 11月～2026年1月の土日、祝日にカスミつくばセンターを使って、あなたが実施したい企画(テーマは自由)あなたの夢を実現するための企画を募集します。例)コンサート、メニュー開発、環境ワークショップなど

応募資格 営利目的でなければ、どなたでもOK! 年齢、職業、住所などによる制限は一切ございません。個人またはグループで気軽にご応募ください。

応援内容 実施に必要な費用の全額または一部を支援します。
カスミの社員が運営のサポートをします。

会場としてカスミつくばセンターをご利用ください



研修室1(240人収容)、研修室2(54人収容)、研修室3(30人収容)、
ギャラリー、ロビーを無料でお貸しします。※事前の見学は要予約



藝大生×子どもたちのミュージカルコンサート

申 込 方 法

【応募フォームから】



第33回
「わたしの企画」応援します!
応募フォーム

【郵送の場合】

- ①企画名 ②企画趣旨 ③実施企画(内容・実施希望日・支援希望予算、内訳)
④経歴または活動履歴
- 個人の場合／名前、住所、電話番号、経歴(企画に関する範囲)、年齢、職業
 - グループの場合／グループ名、活動歴、代表者(名前、住所、電話番号、年齢、職業)、
連絡責任者(名前、電話番号)

送付先 〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1 株式会社カスミ 環境社会貢献

応募の締切

2025年6月30日(月) 必着

審査結果の通知

2025年7月31日(木) までに
郵送にてご連絡いたします

※本企画を通じて知り得た皆さまの個人情報は、係からの連絡以外に使用することはありません。

※郵送でいただいた企画書は返却いたしません。予めご承知おきください。



つくばアースワーク展

あたためている夢をカスミつくばセンターで実現しませんか?
ご応募を心よりお待ちしております!